

玄海原子力発電所見学研修に参加して

物質工学科 二年 吉富紗香

私は、原子力発電所という全く馴染みのない場所を見学できる機会なんて滅多にない、という理由で参加しました。原子力発電所といえば、福島原発事故が一番の印象で、あまりいいイメージはありませんでしたが、着いてすぐに玄海原発の構造や事故を踏まえた安全対策などを詳しく説明して下さり、中でも安全対策の面では特に力を入れているのが伝わりました。電気という、ライフラインを背負った仕事をされているという責任と、徹底した安全に対する工夫や努力のもとに、自分たちの快適な生活が成り立っているのだと感じました。

そのあと、玄海エネルギーパークで原発の模型やさらに詳しい発電の方法などを学ばせていただいて、その規模を実感することができました。物質工学科に在籍しているため、授業などで習ったことはありましたが、やはり聞くのと実際に見るのとでは全然違うなと思いました。また、玄海原発では安全のほかに環境にも配慮した工夫もされていることを知り、見学を通して何度も感じたことですが、本当に凄いなと思いました。ほとんど予備知識のないままに見学したので、見ること、聞くこと、知ることどれもが初めてでただただ圧倒されました。バスからではありましたが、原子力発電所を間近で見ることができ、まずはその敷地の広さに驚かされました。想像では、無味乾燥というか、建物ばかりだと思っていましたが、桜が植えられていたりして、原発の前には温室もあって良い方向に予想を裏切られました。そして、資料で学んだことも肌で感じることで本当によい経験になりました。

最後には、点検や訓練に関することまで教えて下さり、本当の意味で、玄海原発及び原子力発電所というものを僅かながら知れたのではないかなと思いました。原子力発電所はいろいろな場で話題に上がり、そのリスクばかりに目を向けていました。

しかし、今回の見学研修でメリットとリスクの両方を学び、できる限りの安全対策に尽くされている姿勢を見て、絶対の安全は約束されないにしても、何も知らずに否定することは間違っていると考えさせられました。この考えを持ただけでも、原子力発電について知る機会に恵まれたことは本当に良かったと思います。実際に見て考えることの大切さを学ぶことができました。ありがとうございました。